

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

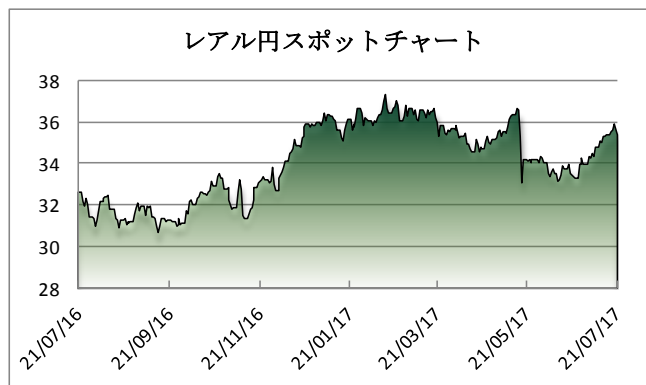
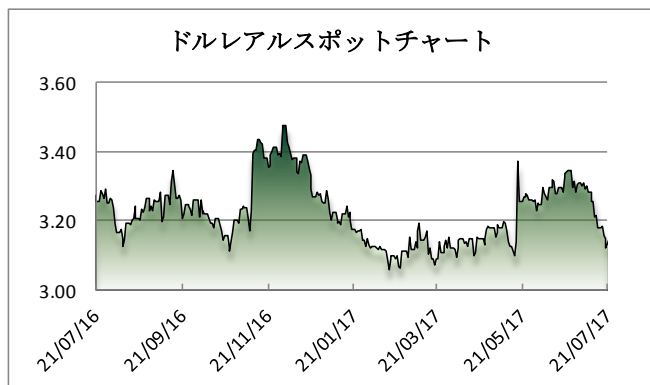
先週末のドルレアルスポット相場は、一時3.11台前半までレアル高が進行する局面も見られたが、引けにかけては終始レアルがドルに対して反落し、3.14台半ばで取引を終えた。ブラジル政府は当初予想通り、先週20日の夕刻に、燃料(ガソリン・ディーゼル・エタノール)への増税プランを、Meirelles財務相とOliveira予算企画相の連名で公表した。財務省ウェブサイトに掲載された声明文では、①本施策により、104億レアルの歳入増加を期待できる、②増税は財政調整を行うために、「絶対に必要」である(同財務相はメンドーザで開催中のメルコスール会議においても、「増税は成長のために不可欠である」とコメント)、との見解が示された(なお、一部では燃料に対するCideを引き上げるとの観測も見られていたが、Cideの場合は引き上げ決定から実際の増税まで3ヶ月を要する一方、PIS/Cofinsは即座に増税を実施できる点で、政府の裁量が大きい)。また、併せて59億レアルの歳出凍結プランも公表されており(3月末には421億レアルの凍結プランを公表している)、2017年のプライマリーバランス目標を達成するための努力を継続するとの意志を明確化している。同予算企画相は21日の会議後に行われたインタビューにおいて、「現時点で追加の増税は検討していないが、2ヵ月毎にさらなる施策が必要か評価を行う」と発言している。

Folha紙は21日、①下院での年金改革法案承認には308票の賛成票が必要であるが、現時点では255票しか見込むことができていない、②100人の議員は、改革をサポートするべきか、態度を決めていない、と報じた。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月20日	7月21日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3.1209	3.1434	0.72%	-5.78%	3.0411	3.4085
	対円	JPY	35.86	35.37	-1.37%	5.93%	37.45	32.57
	対ユーロ	BRL	3.6298	3.6661	1.00%	-1.59%	3.2289	3.7928
円	対ドル	JPY	111.91	111.13	-0.70%	-0.22%	108.13	118.60
	対ユーロ	JPY	130.16	129.61	-0.42%	4.20%	114.85	130.77
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	64,938	64,684	-0.39%	6.45%	69,488	59,371
CDS Brazil 5yrs		bps	211.30	211.24	-0.03%	-14.20%	281.62	195.45
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10.05	10.05	0.00%	-5.46%	11.77	9.91
DI Future Jan18 (金利先物)		%	8.53	8.54	0.12%	-5.85%	11.51	8.49
3 Months US Dollar Libor		%	1.3125	1.3144	0.14%	1.97%	1.3144	0.9987
CRB Index (国際商品指数)		Index	178.40	176.66	-0.98%	5.52%	196.36	166.48

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。